

墓老連ニュース 貞治(眞矢)歩 外山(外山)根岸田大 第166号

墓老連の目的

老人団体同好会の誰もが、生きいきと生命力を維持し“墓を楽しむ”ことができるよう、機会と場所を確保するために相協力し、団体を通じて親睦をはかり、更には、より良き福祉社会に貢献することを念願する。

発行日 平成17年5月28日
発行所 八王子の墓を楽しむ老人連合
住所 久保山町1-9-3-303
TEL (0426) 92-3973
発行人 松田 礼治
編集者 三上 靖宏

<http://www.asahi-net.or.jp/~jh8r-mtd/gororen/>

第15回生きいき団墓中野大会のご案内

日 時 平成17年6月19日(日)受付午前9時10分~9時30分(競争)
 会 場 中野市民センター(中野町2726-7、電話27-6221)
 主 催 中野寿園墓同好会(会長 六本木茂、梅坪214-2、電話91-4457)
 共 催 八王子の墓を楽しむ老人連合(墓老連)
 後 援 八王子市、八王子市教育委員会、日本棋院
 参加資格 八王子に在住している60歳以上で10級以上の団墓爱好者
 参 加 費 700円(弁当代を含む)
 競技方法 クラス別に行い各クラスとも3位までの入賞者に賞状を授与する。
 注意事項 ①自家用車でのご参加はなるべく遠慮ください。
 ②所属区域外から参加される方は主催同好会会長に10日前までに氏名、段級位、所属等を告げて承認を得てください。
 ③失格にならないように定刻においでください。

第15回生きいき団墓恩方大会成績(5月8日)

総参加人数60名

Aクラス(4段以上)参加人数18名

優勝 亀山 嶽(6段)
 準優勝 五十嵐寛(7段)
 3位 松崎邦夫(5段)

参加者氏名段級位

渕上和男(7段)若穂園広志(7段)五十嵐寛(7段)山下健吾(7段)

大川倭男（7段）吉沢 実（7段）奈良 肇（6段）松崎幸雄（6段）
 中邑 豊（6段）亀山 巍（6段）西山孝二（6段）池袋雅文（6段）
 松崎幸雄（5段）松崎邦夫（5段）小川寛治（5段）福田 卓（5段）
 新倉幹夫（4段）佐藤王八（酒井）
 Bクラス（4段～2段）参加人数 22名
 優勝 尾崎義明（4段）5段～昇段
 準優勝 橋本岩雄（3段）
 3位 山本乙文（3段）
 参加者氏名段級位
 横山 純（4段）斎藤 健（4段）高野俊郎（4段）尾崎義明（4段）
 羽村繁男（4段）豊野 収（3段）荒井 正（3段）橋本岩雄（3段）
 五十嵐健一（3段）清水正雄（3段）三浦隆郎（3段）富岡静生（3段）
 小沢正巳（3段）藤本羊助（3段）山本乙文（3段）坂爪健二（3段）
 富塙 修（3段）真辺保幸（3段）宮林国夫（2段）田村和雄（2段）
 八木真之助（2段）大谷元二（2段）
 Cクラス（2段～8級）参加人数 20名
 優勝 藤野誠一（2段）3段～昇段
 準優勝 小池英一（2段）
 3位 小峯貞雄（初段）
 参加者氏名段級位
 大隈秀夫（2段）小池英一（2段）桑原静雄（2段）藤野誠一（2段）
 佐藤満男（初段）田中正勝（初段）小峯貞雄（初段）島 勝義（初段）
 池田成昭（初段）青木岩三（初段）山上利博（初段）長井倭男（1級）
 山本良宜（1級）横島清次（1級）長沢勝美（1級）山中頼子（2級）
 佐瀬整敏（2級）杉本晴男（3級）後藤孔滋（3級）小日向武夫（8級）



今年度の団体対抗戦が始まりました

5月15日から今年度の団体対抗戦が始まりました。各会場とも、出場選手の方々は熱の入った戦いを繰り広げ、同好会内で鍛えた腕を披露しておりました。第1回戦の成績は以下通りです。

団体対抗戦（第1回戦 17年5月15日）

由木	10勝	大場 芙美夫 7段 松浦辰寿 6段 杉渕 清 4段 布施裕輔 3段 奥山武平 2段 原田 実初段
浅川	8勝	木村一男 6段 池口隆久 5段 小黒 尚 4段 吉永満雄 3段 網野修助 2段 堀口 哲 2段
中野	4勝	野口 博 6段 橋本淳二 5段 福島博隆 3段 藤野誠二 3段 中村 靖初段 植松森一 1級
恩方	14勝	五十嵐寛 7段 中邑 豊 6段 新倉幹夫 4段 荒井 正 3段 八木真之助 2段 田中正勝初段
大和田	7勝	藤井忠明 7段 八木義光 4段 岡本昭二 4段 秀島照次 3段 後藤徳夫 2段 石田利雄 2段
由井	11勝	藤井 稔 7段 養田高尾 6段 下田政男 4段 木所敏雄 2段 川幡喜太郎 1級 朱島和男 3級
元八王子	8勝	佐宗源治 6段 山下則文 6段 三浦和夫 5段
	1分	郡司弘一 4段 長島 廣 4段 柳 保治初段
台町	9勝	江口靖穎 7段 山崎修司 3段 小造義勝 3段
	1分	市川公雄 3段 添田悦男 2段 下山正夫初段
北野	12勝	石神芳雄 6段 古賀照也 5段 山本三好 4段
長房	6勝	横藤田正 3段 平田弘一 2段 吹上吉輝初段 小川 勇 7段 石川義秋 5段 安西 實 4段 佐々木慶光 3段 斎藤吉明 2段 田中昌一初段

（註）元八王子対台町の1分けは、会場の時間制限のため両チームの合意により引き分けとしたものです。



研修会員の夢

研修会前事務長 池口 隆久
会員はみんな技術の向上を望んでいる。みんなは謙虚である。礼儀正しい。進んで仕事に協力する。こう数え上げると良いことずくめであるが、いかんせん、ひとつだけ足りない点がある。それは、「年齢の壁」だ。それを承知しているからこそ、皆は熱心なのかもしれないと思う。

その現れが、一年前に長崎先生にお願いして実現した大盤解説の講義を受けるときの会員の態度だ。会員の嬉しそうな顔、当てられたら困るかなという不安そうな緊張した表情、そういう手もあったなど納得した顔。どの顔にも学校時代の学生のいきい

きとした楽しさがあふれている。残念なことに、二三人は遅れてくる。遅刻の生徒である。「遅刻しないで下さい」と注意したいがやめておく。自分が現職の教師の時代に、そればかりしていたから、「職務」を怠る楽しみもいいものだと自分に言い聞かせ惰眠をむさぼっている。遅刻にもそれなりの理由があるのだろうから、まあいいとしよう。

長崎先生によると、大盤での解説は指導員の各先生がおおむね好意を寄せて頂き、実現に至ったとのことであった。私の当初の希望は「級位者対象の講義」であったが、段位者対象でも級位者対象でもかまわない、指導員の先生方にお任せすることにした。とにかく大盤解説実施にこぎ着けたかった。結果は段位者対象の大盤解説となつたが、受講者にはおおむね好評である。この制度が定着してくると、今度は級位者の「声」というか「夢」というか、その希望を実現するべく、松田会長と長崎先生にお願いしたくなつた。長崎先生から指導員の先生方がやる気になってくれたと伺って、正直言って驚いた。ありがたいことである。これで、級位者の会員にも正面から顔が向けられると考えている。永安先生と林先生に感謝したい。

発展的思考の松田会長は、さらに新しい構想を持っている。研修会指導基の「段階的発展」である。これは会長からそのうちに提案がなされるであろう。楽しみにしていよう。

一対一の指導を、一対四十の指導の時間を設けて、研修の効果をより高めようと考えたのが出発であった。研修の効果が上がらなくては指導員の先生方に申し訳ないと考えたからであった。幸い現状では、会員の熱意と指導員の好意とがうまくかみ合っている様である。こうしたことを軸にして、研修会員のより一層の技術向上を願ってやまない。「研修会の段は甘い」という声も聞こえてくる。こうした声を謙虚に受け止めて、日々研修に努め、やがては「研修会員は筋の良い基をうつ」と言われる様になったらうれしい。そして、大勢の人が研修会参加を希望し、入会した大勢の会員が研修に励む生き生きとした姿を見たいものである。

研修会入会を希望し、現在「入会待ち」の方は三名となっている。場合によっては一年以上もお待ちいただくこともあるので、ご迷惑をおかけしているのではないかと心配はし

ている。会場のスペースの関係があり定員は百名程度となっているので、その点ご了承頂きたい。

さて、現在の研修会の大綱を整理された市川隆一事務長、それを引き継いだ西山孝二氏、西山氏から引きついだ私。私の場合は、市川氏に相談しつつ、研修部員の永坂・三浦・藤森の三氏の働きによって楽しくやって来られたという感じである。

4月からは、中村事務長のもと、砺波・田極・青木及び級の役員米田・岸本・大里・石田氏等の協力で新しい時代を乗り切って頂けるものと期待している。

特に会場の申し込み方法が一部変更となり会員にも少し不便となる場合もあり、毎月一回は三階の教養娯楽室を利用することになるが、会員のご理解と協力により活動を続けていきたい。



指導基へのお説い 中村事務局長から

4月から研修会会員外の有段者にも指導基が解放され技術顧問も2名に体制になり、比較的時間的余裕も出来ました。時間をかけて打って頂き、あと手直しもして頂けます。有段者の方、どうぞおいで下さい。それから会員の熱心な対局風景もご覧下さい。

活きいき囲碁恩方大会

対局参加者56名(約半数は外部参加者)、スイス方式5回戦対局、途中棄権者も殆どなく最後まで盛会であった。会長、世話役のPR、周到な準備、参加賞の配布、また対局に参加せず進歩管理に専念された結果と思われる。昨年の碁老連では多数の途中棄権者が出来ましたがこの大会を参考にして今年は素晴らしい大会になるように今から準備すべきです。

ご存知ですか？ 時計の使用法一切れ負け

時計は白番の得手側に置き、着手した手で押します。多量の石を打ち上げる場合も、全ての石を打ち上げた後、同じ手で押します。時計が落ちた時点で対局終了です。並べる必要はありません。形勢に関係なく時計が落ちた方が負けです。私達時計になれていませんがルールはルール、トラブルが起きないようお互に注意して楽しく対局しましょう！

勝利基準

投了について

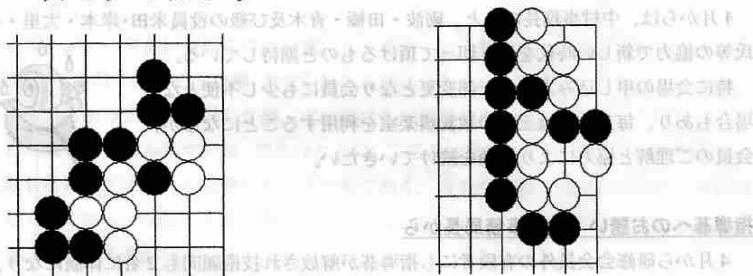
棋力によって判断時点は異なりますが勝敗の明らかになった時点で投了しましょう。岡目8目、外野席から見ていると紛れもなく勝敗が決まっている碁を何十手も打ち続ける高段者もいるようです。相手の凡ミスを期待してか？ ルール違反ではないですが潔く投了しましょう！ 楽しく対局しましょう！

碁 樂 室

165号詰碁 問題(1) 黒先手 (浜田市) 165号詰碁問題(2) 黒先手 (山西)

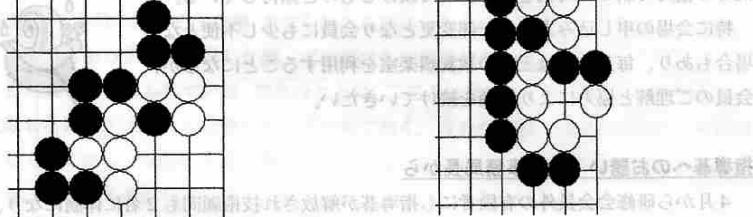
コウにしないでください。

田中、里大、本多、田中昇の碁会員が木暮・瀬田・斎藤の3人で碁会を組んでおり、毎月第1回は市立図書館で開催される。この問題は、山西の碁会で出されたもの。

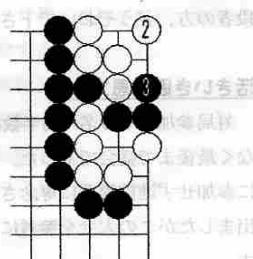
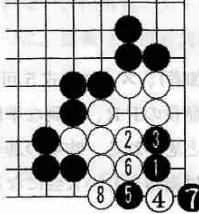
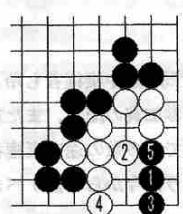


コウにしないでください。

田中、里大、本多、田中昇の碁会員が木暮・瀬田・斎藤の3人で碁会を組んでおり、毎月第1回は市立図書館で開催される。この問題は、山西の碁会で出されたもの。



解 答



黒3が肝要手です 欠け目を急ぐ3は放り込みをうち②と取らせ
これで白死です コウになります 黒3に曲がって白死です

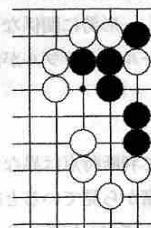
黒3が肝要手です 欠け目を急ぐ3は放り込みをうち②と取らせ
これで白死です コウになります 黒3に曲がって白死です

詰碁問題

黒先手で活きてください。

コウ・ナカデに注意

田中、里大、本多、田中昇の碁会員が木暮・瀬田・斎藤の3人で碁会を組んでおり、毎月第1回は市立図書館で開催される。この問題は、山西の碁会で出されたもの。



役員会報告（17年4月23日）

1. 南大沢研修会解説用大盤購入

南大沢研修会でも本部研修会同様、大盤解説をやって欲しいとの要望あり。関係者で打ち合わせ大盤購入、解説を行うことにした。

2. 総会時期を4月中下旬に

3月総会実施では決算が出来ない。世間並みに決算確定後の4月に変更することにした。（規約改定は総会に準じた措置が必要）

3. 昇段基準審議会設置

昇段基準、降段基準等を総合的に検討するための審議会を設置、今年度中に結論を出すことにした。

4. 基老連規約の見直し

竹島会長補佐を中心に基老連規約およびリンクされた諸規則を総合的に検討し、改正案を今年度の総会にかけることにした。

5. 会計システムの見直し

会費納付基準の明確化、未集金等処理の明確化、仕分けの明確化また担当者が交代しても継続性的のある処理が出来るようにマニュアル化など
山崎次期会計担当副会長を中心に今年度中に検討を行うことにした。

6. 会の新名称の募集

最近、老人と言う言葉は使われない。気力、知力が衰え、老いさらばえたと言うイメージを受けるからであろう。「名は体を表わす」と言われる、60才代前半の方が抵抗無く入会できるような素晴らしい名称を募集する事になった。

投稿依頼！

囲碁は勿論、写真、お絵描き、デジカメ、ダンス等の趣味、ボランティア活動、人生談義等何でも結構です。ニュースの充実のため是非ご投稿ください。

活きいき囲碁 恩方大会

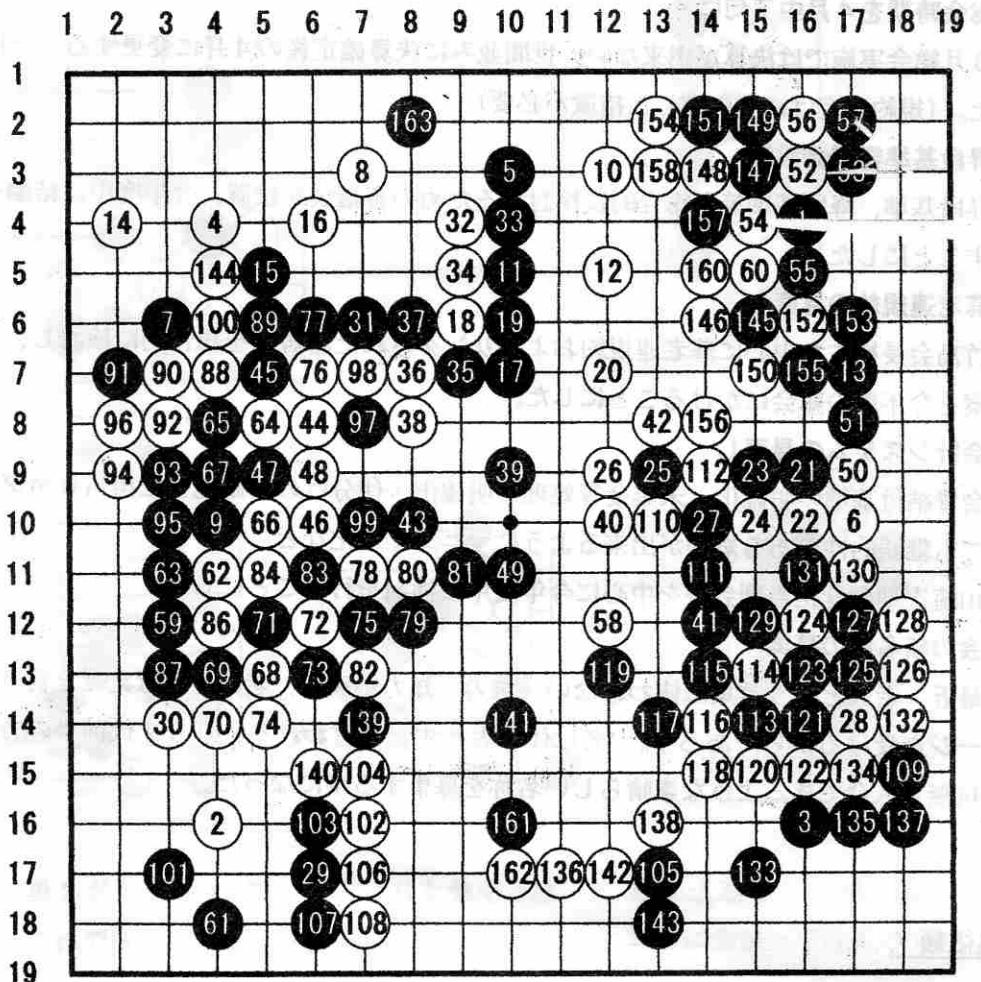
部分譜(1-163)

対局日: 2005/05/08 結果: その他

黒番: 中邑 豊 6段 白番: 亀山 嶽 6段

(日本棋院月刊誌「」) 音頭会

人間囲碁大師短縮会議開催大會



85 [72]

159 [145]

